

都市再生整備計画

お の だ え き ま え
小野田駅前地区

やまぐちけん さんよう お の だ し
山口県 山陽小野田市

平成28年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	山口県	市町村名	山陽小野田市	地区名	小野田駅前地区	面積	41 ha
計画期間	平成28年度	～	平成32年度	交付期間	平成28年度	～	平成32年度

目標
大目標 小野田駅前地区の活気と活力の再生と人口定住を促進する市街地の整備 目標① 駅前広場の環境整備を行い、駅前の賑わいを向上させます 目標② 道路、公園などの基盤整備を行い、安全で快適な居住環境を整えます
目標設定の根拠
まちづくりの経緯及び現況 小野田駅前地域は徳川中期に施行された干拓地の一部で、明治33年に山陽本線が開通してから駅前市街地を形成し、昭和20年代後半から小野田セメントや日産化学などの産業活動の活発化により中心市街地として発展してきました。 また、昭和33年に関門トンネルが開通したことにより、更にバス網が充実し、陸上運輸の要衝として急速に発展してきたため、理想的な駅前市街地を造成するために昭和34年3月に小野田駅前土地区画整理事業を都市計画決定し、昭和41年11月に小野田駅前広場と駅西地区が整備されました。 小野田駅前地区には市役所や警察署などの公共施設、公民館や福祉会館などの福祉施設や医療施設があり、小野田駅前商店街やスーパーなどの商業施設も多くあったため、中心市街地としての賑わいがありましたが、モータリゼーションの発展に伴い、郊外に大規模店舗やスーパーなどが多く進出してきたため、その賑わいを失ってしまいました。 そのような中、市では小野田駅前地区を第一次山陽小野田市総合計画で小野田地区の都市核と位置付け、山陽小野田市都市計画マスタープランでは小野田駅前地区を中心として都市機能の集積を図るとし、商業機能の強化による商業振興や都市基盤の整備を行い、活気と活力に満ちた中心市街地として再生させることを目指しています。 小野田駅前地区には公共施設や医療・福祉・商業等の都市機能がコンパクトに集約していますが、狭隘な道路が多く生活道路も十分に整備されていない地域もあるため、市民のスムーズな移動ができるように更なる動線の確保に務め、子育て世代や高齢者にも住みやすく、歩いて暮らせるまちづくりを目指します。 駅前広場は、駅前地区の活性化に資するちょうちん七夕祭りや秋祭り等の様々なイベントが実施されるなど、小野田駅前商店街振興組合などの関係団体の活動場所になっています。よって、駅前広場を美装化し、シンボル街灯やイルミネーションを設置することにより、魅力的な空間を創出し、駅前地区の賑わいを向上させます。 併せて、駅前の東地区については、定住人口を促進するため、駅前商店街へのアクセスを向上させ、その地区内にある未利用地の利用促進にも寄与する道路の整備や地域住民の憩いの場となり、災害時の避難場所にもなる公園の整備などを行うことにより、安全で快適な居住環境を整えます。
課題
・小野田駅前地区は、以前はJR小野田駅を利用する乗降客が多く、駅前商店街を利用する人達で賑わっていましたが、モータリゼーションの発展に伴い、郊外に多くの大規模小売店舗が進出してきたため、周辺人口の減少やスーパーの相次ぐ閉鎖や撤退などで、商店街を利用する人が減少してきました。そのため、駅前の賑わいを回復させるため、小野田駅前商店街振興組合などが主体となり駅前地区の活性化に繋がる様々なイベントを駅前広場で行うようになりましたが、環境改善を行い、魅力ある駅前空間を創出して、駅前の賑わいを向上させる必要があります。 ・駅前商店街に隣接した東地区の住宅エリアには、狭隘な道路が多いため、自家用車による出入りが不自由であり、緊急車両の通行もできません。また、公園や自由広場といった公共のスペースもないため、子供達が遊べ、周辺住民の憩いの場となる場所もありません。よって、住む人が便利で快適に安心して暮らせるような居住環境を整えるため、道路整備や公園整備を行う必要があります。
将来ビジョン(中長期)
第一次山陽小野田市総合計画において、「活気にみちた往來の盛んなまちの基盤づくり」を進めるため、JR小野田駅周辺市街地と都市核として整備促進を図るとしています。また、山陽小野田市都市計画マスタープランにおいても、コンパクトな市街地形成を進めるため、良好な住環境整備を重点的に進めるとしています。

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	
						目標年度	目標年度
駅前商店街通りの通行者数	人／日	平日(7:00～19:00)と休日(7:00～19:00)における駅前商店街通りの通行者数	駅前広場の美装化などの環境整備を行うことに伴い、賑わいを向上させ、駅前地区に多くの人が訪れることにより、商店街通りの通行人数が増加することを目指します。よって、駅前商店街通りの通行者数を指標とします。	229	平成27年度	260	平成32年度
計画区域内の居住人口	人	計画区域内における居住人口	駅前地区の基盤整備や環境整備をすることにより、定住人口が増加することを目指します。よって、計画区域内の居住人口を指標とします。	1,331	平成27年度	1,384	平成32年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
○整備方針1（駅前広場の環境整備） ・駅前広場について、舗装を美装化し、シンボル街灯とイルミネーションを設置することにより、魅力的な空間を創出し、駅前地区の賑わいを向上させます。	高質空間形成施設(基幹事業／美装化、街灯) 地域創造支援事業(提案事業／イルミネーション)
○整備方針2（道路、公園等の基盤整備） ・駅前地区において、道路整備や公園整備を行い、便利で安心して生活できる居住環境を整えます。 ・生活道路、街路灯やポケットパークを整備し、快適な居住環境を整えます。 ・公共施設のバリアフリー化等を行い、施設利用者の利便性や快適性を向上させます。	道路事業(基盤整備／市道小野田駅前7号線、市道小野田駅前8号線、市道小野田駅前9号線) 公園事業(基盤整備／日の出公園) 高質空間形成施設(基幹事業／街路灯) 地域生活基盤施設(基幹事業／ポケットパーク) 地域創造支援事業(提案事業／生活道路整備)
その他 ○事業終了後の継続的なまちづくり活動 小野田駅前には、小野田駅前商店街振興組合や小野田駅前商店連盟などの商業の振興と発展や環境の整備改善を目的とした団体があり、計画の策定にあたり、当初から協働して取り組んでいます。また、昨年新たな組織として立ち上がった駅前商店街青年部とも連携し、駅前地区の活性化に向けた取組も行っています。よって、事業終了後も継続的に協働し、まちづくりの発展に取り組んでいく予定です。	

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	571.1	交付限度額	228.4	国費率	0.400
---------	-------	-------	-------	-----	-------

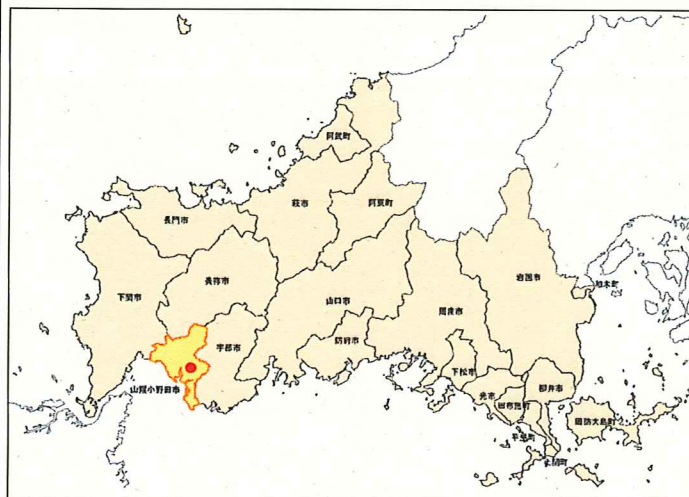
（金額の単位は百万円）														
事業	事業箇所名	事業主体	直ノ間	規模	（参考）事業期間		交付期間内事業期間		（参考）全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費	
					開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						
道路	市道小野田駅前7号線	山陽小野田市	直	L=110m	H28	H32	H28	H32	48.1	48.1	48.1		48.1	
道路	市道小野田駅前8号線	山陽小野田市	直	L=160m	H28	H32	H28	H32	172.4	172.4	172.4		172.4	
道路	市道小野田駅前9号線	山陽小野田市	直	L=200m	H28	H32	H28	H32	88.2	88.2	88.2		88.2	
道路（地方都市リノベーション事業）														
公園	日の出公園	山陽小野田市	直	A=2,300㎡	H28	H31	H28	H31	188.2	188.2	188.2		188.2	
公園（地方都市リノベーション事業）														
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設（ポケットパーク整備事業）	日の出地区	山陽小野田市	直	1箇所	H31	H32	H31	H32	14.4	14.4	14.4		14.4	
高質空間形成施設（駅前広場美化整備事業）	小野田駅前広場	山陽小野田市	直	1箇所(3,000㎡)	H30	H30	H30	H30	15.0	15.0	15.0		15.0	
高質空間形成施設（駅前広場街灯整備事業）	小野田駅前広場	山陽小野田市	直	2基	H30	H30	H30	H30	6.8	6.8	6.8		6.8	
高質空間形成施設（街路灯整備事業）	市道日の出町線	山陽小野田市	直	3基	H30	H30	H30	H30	3.0	3.0	3.0		3.0	
高次都市施設														
生活拠点施設														
既存建造物活用事業（地方都市リノベーション事業）														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業														
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計														
									536.1	536.1	536.1	0.0	536.1	

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費		交付対象 事業費	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分		
地域創造支援事業	駅前広場イルミネーション整備事業	小野田駅前広場	山陽小野田市	直	1箇所	H30	H30	H30	H30	1.0	1.0	1.0	1.0	
	生活道路整備事業	日の出地区	山陽小野田市	直	3箇所	H30	H32	H30	H32	34.0	34.0	34.0	34.0	
事業活用調査														
まちづくり活動推進事業														
合計										35.0	35.0	35.0	0.0	35.0
													合計(A+B)	571.1

(参考)関連事業										
事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)				事業期間	
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度
駅前賑わい事業(ちやうらん七夕祭り、秋のふれあい祭り、フーメツかなど)	小野田駅前広場、日の出商店街通り	小野田駅前商店街振興組合	2箇所					○		
合計										0.0

都市再生整備計画の区域

小野田駅前地区(山口県山陽小野田市)	面積	41 ha	区域	日の出3丁目の全部、日の出1丁目、日の出2丁目、日の出4丁目、くし山一丁目の一部
--------------------	----	-------	----	--



小野田駅前地区(山口県山陽小野田市) 整備方針概要図

目標	大目標 小野田駅前地区の活気と活力の再生と人口定住を促進する市街地の整備 目標① 駅前広場の環境整備を行い、駅前の賑わいを向上させます 目標② 道路、公園などの整備を行い、安全で快適な居住環境を提供します	代表的な指標	駅前商店街通りの通行者数	229 人 ⇒ 260 人
			計画区域内の居住人口	1,331 人 ⇒ 1,384 人
				⇒
				⇒
				⇒

